

日本基督教団 東北教区主催

東日本大震災10年

記念礼拝

日時：2021年3月11日（木）午後2時30分
配信元：日本基督教団 東北教区センター

次 第

司式者 片岡 謁也 牧師
奏 樂 松本 芳哉 兄

前 奏

讃 美 歌 21・ 2 6 グロリア (1節)

祈 禱 片岡 謁也 牧師

讃 美 歌 21・ 5 6 3 ここに私はいます

聖 書 ヨハネによる福音書 1 1 章 3 3 節～ 3 5 節

宣 教 『涙を流す神』 片岡 謁也 牧師

主 の 祈 り

讃 美 歌 21・ 5 3 3 どんなときでも

祈 禱 「東北教区 3. 1 1 わたしたちの祈り 2 0 2 1」

献 金 東北教区 東日本大震災救援特別会計へ献げます。

献 金 感 謝

讃 美 歌 21・ 3 9—6 ハレルヤ

祝 禱 片岡 謁也 牧師

後 奏

*午後2時46分には一同で一分間 黙とうをいたします。

「東北教区 3.11 わたしたちの祈り 2021」

主なる神さま

あなたのみ名をほめたたえます。また、あなたのみ救いを求めて祈りを合わせます。

わたしたちは、10年前の「あの日」の出来事を忘れることができません。

「あの日」、わたしたちは、激しい大地の揺れを経験し、迫り来る巨大な波を目の当たりにしました。

「あの日」、わたしたちは、生命の危険を覚え、深い恐怖を味わいました。

「あの日」、わたしたちは、取り返しのつかない大事故が起きてしまったことを知りました。

「あの日」愛する家族や隣人を失い、「あの日」から大切な故郷を奪われ、生活の困難さや孤独を強いられた多くの人々がいることを、わたしたちは知っています。

「あの日」を境に、わたしたちの人生は大きく変えられました。

「あの日」の悲しみや痛みを抱えたまま、10年後の「今日」を迎えました。

しかし神さま、あなたは「今日」という忘れることのできない日に、わたしたちが静まり、あなたのことを知るようと、この礼拝の時に聖別してくださいました。

「静まって、わたしこそ神であることを知れ。わたしはもろもろの国民のうちにあがめられ、全地にあがめられる。」(詩篇 46 篇 10 節・口語訳)

そして、今も続く困難な時代を通して、わたしたちが切に祈り求めるようにと、お招きくださいました。

「苦難の中で、わたしが叫ぶと主は答えてくださった。」(ヨナ書 2 章 3 節・新共同訳)

主なる神さま、ヨナの祈りのように、どうかわたしたちの祈りも聞き入れてください。

慈しみと慰めを賜る神さま

今なお、苦しみと悲しみの中におられる一人ひとりの涙を拭ってください。地震と津波によって被災された方々の生活を顧み、一日も早い回復をもたらせてください。すべての復旧・復興に携わる方々のいのちと健康を支え、その業をお守りください。

憐れみ深い神さま、どうかわたしたちをお赦しください。

わたしたちは、あなたから託されたこの大地を「あの大事故」によって汚してしまいました。その代償は大きく、数世代後の人々にまで、とてつもなく大きな影響を及ぼすこととなりました。それにも関わらず、「負」の側面を隠蔽して、まるで何事も無かったかのように振る舞おうとする人間の欲深さ・罪深さは絶えることが

ありません。しかし、あなたはこのようなわたしたちを見捨てることなく、イエス・キリストの十字架の出来事によってわたしたちの罪を赦してくださったことを、感謝いたします。

「あの大事故」の現実を受け止めつつ、人間の傲慢さが生み出す過ちを二度と繰り返すことのないようにわたしたちを正してください。そのためにも為政者たちがあなたの知恵に満たされ、真摯な悔い改めと正しい決断へと導かれますように。また、どうか未来を担う子どもたちをお守りください。

すべてをご存じでおられる神さま

わたしたちはまた、新型コロナウイルス感染症と格闘しながら、この困難な時代を生きています。今は活動が制約され、人との交わりが断たれ、時に孤独に陥りやすい状況におかれています。

創造主なる神さま、人が独りであることをよしとしなかったあなたは、わたしたちを互いに助け合う者としてお造りになりました。震災を経験し、いまコロナ禍にあるわたしたちの心が罪に覆われてしまうことのないようにお守りください。先の見えない暗闇にあっても、わたしたちの信仰があなたの「希望」に根ざすものであるように、どうか助けてください。

絶えずキリストに倣う者として、互いに励まし合い、支え合うことができるように力を与えてください。

また、一日も早くコロナ禍が収束し、再び豊かな交わりを喜び合うことができるように導いてください。

わたしたちは、あなたがいついかなる時にも、共にいてくださることを信じます。

わたしたちは、あなたからいのちを与えられ、生かされていることを喜び、感謝します。

どうぞわたしたちを、地の塩・世の光として、神さまの平和を実現する者として、豊かに用いてください。

この祈りを、わたしたちの主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン。